

出題の基本方針とねらい

1 出題の基本方針

中学校学習指導要領に示されている目標や内容を踏まえ、基礎的・基本的な知識及び技能並びに習得した知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を総合的にみることをねらいとした。

また、各教科とも履修学年や分野・領域、難易度のバランス、問題の分量について配慮し、受験生の多様な能力を捉えることができるように工夫した。

2 出題のねらい

〈国 語〉

言葉の特徴や使い方、情報の扱い方、我が国の言語文化に関する知識及び技能並びに話すこと・聞くこと、書くこと及び読むことに必要な思考力、判断力、表現力等、国語で正確に理解し適切に表現する能力を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、基礎的な漢字を読む力や書く力、文意に合う熟語を判断して書く力、行書の特徴についての知識をみようとした。

第二問では、体育委員会で作成するアンケートについての話し合いなどを素材とし、言葉の特徴や使い方、情報の扱い方についての知識及び技能、話し合いにおける発言の仕方など、話し合う力をみようとした。

第三問では、中学生の主人公が、力士の髪を結び整える床山との関わりを通して、過去の自分を振り返り、将来に向かって志を立てる場面を描いた文章を素材とし、文章の内容や展開、表現について、叙述を基に的確に捉える力や適切に表現する力をみようとした。

第四問では、絵画を通して人間のもの見方への迫り、芸術の感動の仕組みを解き明かしていく文章を素材とし、書き手のもの見方や考え方について、叙述を基に的確に捉える力や適切に表現する力をみようとした。

第五問では、春と結び付きの強い鶯を詠んだ二つの和歌を主な素材とし、古典に関する基礎的な知識を基に、現代語訳や語注などを手がかりにして、古人のもの見方や考え方を的確に捉える力をみようとした。

第六問では、示されたグラフから読み取ったことと、その読み取ったことに対する自分の考えを書くことによって、豊かに発想する力及び自分の考えを適切に表現する力をみようとした。

〈数 学〉

数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などの知識及び事象を数学化したり、数学的に解釈、表現・処理したりする技能並びにそれらを活用して問題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、数と式についての基礎的な知識と計算する力、根号のついた数を変形し無理数と有理数の大小を判断する力及び回転体の体積を求める力をみようとした。

第二問では、起こり得る場合を順序よく整理し考察する力、基本的な図形の性質から角度を求める力、扇形の弧の長さを求める力、放物線の対称性を活用し座標や関数 $y = ax^2$ の比例定数を求める力、与えられた事象から規則性を見いだす力及び見いだした規則性を数学化し論理的に考察する力をみようとした。

第三問では、長距離走大会を素材とし、箱ひげ図から必要な情報を読み取る力、箱ひげ図から読みとった事柄の根拠を表現する力、コースを走るときの時間と距離の関係をグラフに表現する力及び伴って変わる二つの数量の関係を論理的に考察し処理する力をみようとした。

第四問では、中点連結定理から線分の長さを求める力、二つの三角形が合同であることを平行線の性質から論理的に考察し表現する力、相似な三角形に着目して線分の長さを求める力及び三平方の定理や線分の比と面積の関係を活用し論理的に問題を解決する力をみようとした。

〈社 会〉

地理、歴史、公民に関する知識及び調査や諸資料から情報を読み取りまとめる技能並びに社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察するために必要な思考力、判断力、表現力等を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、「新しい紙幣の発行」を題材とし、金融の仕組みや近世以降の歴史に関する知識をみようとした。

第二問では、「南アジアの地誌と産業」を題材とし、世界地理や歴史に関する知識及び地図や統計資料から情報を読み取る技能並びにインドの自動車産業について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

第三問では、「日本と諸外国との貿易の歴史」を題材とし、古代から近代までの歴史に関する知識及び中世の琉球王国の貿易について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

第四問では、「私たちの消費生活」を題材とし、消費生活などの公民に関する知識及び消費者の権利を守る制度について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

第五問では、「東北地方の自然環境と人々の暮らし」を題材とし、日本地理に関する知識及び雨温図や統計資料から情報を読み取る技能並びに東北地方の社会資本の整備状況について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

第六問では、「社会保障制度のあゆみ」を題材とし、社会保障制度に係る公民や歴史に関する知識及び介護保険制度について、資料を基に多面的・多角的に考察し、適切に表現する力をみようとした。

〈英 語〉

英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識及びこれらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによるコミュニケーションにおいて活用する技能並びに情報や考えを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりするために必要な思考力、判断力、表現力等を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、絵を見ながら英語を聞いて内容を理解する力、会話の流れに沿って適切に応答する力、会話を聞いて内容を理解し質問に適切に応答する力及び短い英語を聞いて場面を捉え質問に対して即興で適切に応答する力をみようとした。

第二問では、短い会話を通して、基本的な文法・語法に関する知識と語彙力、基本的な英文を構成する力及びイベントについての英語で書かれたチラシから必要な情報を読み取る力をみようとした。

第三問では、中学生が将棋愛好会での経験から学んだことについて話した英文を素材とし、英文の内容を正確に読み取り、概要を的確に捉える力をみようとした。

第四問では、外国人が日本を観光した経験について述べた3つの英文を素材とし、必要な情報や概要、要点を的確に捉えながら、書き手が伝えようとする内容を読み取る力をみようとした。

第五問では、ALTが生徒にランドセルの使用についての意見を問う英文を素材とし、自分の考えやその理由を相手に伝えるように英語で適切に表現する力をみようとした。

〈理 科〉

自然の事物・現象についての知識及び観察、実験などに関する技能並びに科学的に探究する力を総合的にみることをねらいとした。

第一問では、ヒトの刺激に対する反応、物質の分類、積乱雲と雷を素材とし、自然の事物・現象に関する基本的な知識及び技能並びに自然の事物・現象の規則性や関係性を思考、判断、表現する力をみようとした。

第二問では、金星と火星の観察を通して、惑星に関する知識及び公転軌道上の地球との位置に着目して金星や火星の見え方について思考、判断する力をみようとした。

第三問では、硝酸と水酸化カリウム水溶液の中和の実験や再結晶の実験を通して、中和に関する知識及び水溶液中のイオンの数、硝酸カリウムの溶解度について思考、判断、表現する力をみようとした。

第四問では、モモの果実のでき方に関する会話や果実の果肉の色に関する資料を通して、植物の生殖に関する知識及び植物の成長と殖え方、遺伝の規則性について思考、判断、表現する力をみようとした。

第五問では、回路に流れる電流について調べる実験を通して、回路に関する基本的な知識及び技能並びに電熱線で発生する電力量と時間の関係について思考、判断、表現する力をみようとした。